2024年度藤田医科大学病院単独型歯科医師臨床研修プログラム

1. 臨床研修プログラムの名称

藤田医科大学病院単独型歯科医師臨床研修プログラム

2. 臨床研修プログラムの目標と特色

当病院の臨床研修プログラムの目的は藤田学園建学の精神「独創一理」にもとづいた良い臨床医を育成することである。歯科医師臨床研修では、医学部附属病院での研修という特性を最大限に生かし、すべての歯科医師に求められる基本的診療能力を修得した上で、今後の超高齢社会を見据えた歯科・口腔外科領域のプライマリ・ケアやチーム医療･多職種連携に対応できる歯科医師育成を目標とする。

当病院の臨床研修プログラムに従って口腔外科、歯科（小児歯科含む）に関連した領域をローテーションする形式で2年間の研修を行うことを特徴とする。口腔外科領域においては、指導歯科医を中心とするチームの一員として、 1年目から外来、病棟で研修を実施し、2 年目には麻酔科研修も行う。歯科領域では、歯科診療技術の習得とチーム医療の実践を行う。入院患者を対象にした歯科診療に携わることで、全身疾患や摂食嚥下障害を有した患者への歯科医療を習得する。また、多職種連携のもとでの周術期口腔機能管理および摂食嚥下リハビリテーションに積極的に参加し、知識と技術を習得する。

3. プログラム指導者と施設の概要（2023年4月1日現在）

単独型臨床研修施設

施設名	藤田医科大学病院	
所在地	愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98	
管理者	藤田医科大学病院長	白木良一
研修管理委員長	藤田医科大学病院長	白木良一
研修プログラム責任者	歯科・口腔外科教授	吉田光由
事務部門の責任者	事務部長	成田達哉
指導歯科医	吉田光由	（教授、日本老年学会指導医、日本補綴歯科学会指導医、）
	相澤貴子	（助教、日本口腔外科学会専門医）
	小林義和	（助教、日本口腔外科学会専門医）
	岡本美英子	（助教、日本老年学会認定医）
	佐野祥美	（助教、日本小児歯科学会専門医）

4. プログラムの管理運営体制

歯科研修管理委員会を設置

5. 研修歯科医定員

５名（予定）

6. カリキュラム

・研修期間割

当病院の臨床研修規程に従って研修を行う。研修期間は 2 年間（2024 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）とする。病院および歯科・口腔外科オリエンテーションの後、指導歯科医を中心とするチームの一員として研修を行い、1 年目には、口腔外科、歯科、小児歯科領域における研修を行う。2 年目には、口腔外科、歯科の研修を 6 か月のローテーションで行い、口腔外科ローテーション中に麻酔科研修を 3 か月行う。なお、唇顎口蓋裂、外科矯正症例に対する継続的管理の中で小児歯科研修が組み込まれている。

・研修医の時間割　診療チームの時間割に準じる。

口腔外科

外来診療（週 3 日）（午後は外来手術あり）

病棟回診（週 2 日）

中央手術（週 1 日）

症例検討会、カンファレンス、抄読会（木曜午後）

歯科

外来診療（週 3 日）

嚥下回診（週 1 日、リハビリテーション科との協働）

緩和ケア回診（週 1 日）

多職種共同嚥下カンファレンス（週 1 日）

症例検討会、抄読会、リサーチミーティング（各週 1 回）

・研修内容と到達目標

研修内容は「歯科医師法第十六条の二第一項に規定する臨床研修に関する省令」（令和 3 年 3 月 31 日）に示された内容に準じ、これが十分に達成されることを到達目標とする。

超高齢化に対応した地域包括ケアシステム構築などの医療提供体制の変化を踏まえたチーム医療･多職種連携や各ライフステージにおいて必要な歯科保健医療に対応するため、別表に示す診療業務を頻度高く経験し、歯科医師としての基本的価値観および資質を身につけ基本的診療能力を習得する。

歯科医師臨床研修の到達目標は「A.歯科医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）」「B.資質・能力」「C.基本的診療業務」から構成されており、「A.歯科医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）」の内容および方法は別表 A、「B.資質・能力」の内容および方法は別表 B、「C.基本的診療業務」の内容および方法、症例数、到達目標は別表 C に示す。

別表 A：歯科医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）

別表 B：資質・能力

別表 C-1：基本的診療能力　（(1) ～ (4)）

別表 C-2：歯科医療に関連する連携と制度の理解　（(1) ～ (4)）

別表 C-3：研修方法および評価方法（(1)、(2)）

なお、初期研修後に大学院への進学を予定し、基礎･臨床研究を希望する研修歯科医は、臨床研修に支障が出ない範囲（研修時間外）で研究を行うことができる。

・教育に関する行事

研修中各領域で行われる他科とのカンファレンス、症例検討会、抄読会および病院が主催する各種研修会、研修医セミナー等に参加する。

・指導体制

研修プログラム責任者のもとに指導歯科医を置き、指導歯科医を中心とするチームの一員として研修、指導を行う。指導歯科医はチーム医療の中で常に研修歯科医の研修目標到達度を評価し、研修目標達成を援助する。

指導歯科医・上級歯科医が研修歯科医に患者を配当し、研修歯科医は指導歯科医・上級歯科医のもとで治療を行う（患者配当型、担当医制）。

7. 研修歯科医評価

研修評価は、研修歯科医評価票、研修記録ノート、ポートフォリオ等にて行う。研修医は研修記録ノートに記載された各目標が達成された際に、指導歯科医より毎回チェックを受ける。指導歯科医は適宜記録内容から、研修目標達成状況を把握し必要な指導、援助を行う。また、月に 1 回 Significant Event Analysis によるポートフォリオを用いた形成評価を研修プログラム責任者とともに行う。研修修了時に研修内容毎の到達度を研修プログラム責任者に報告する。また、多職種連携を必要とするチーム医療の中での研修態度評価については、歯科医師及び歯科医師以外の医療職（歯科衛生士、歯科技工士、看護師）が別添の研修歯科医評価票を用いて評価する。

修了判定を行う基準は、研修歯科医評価票の評価項目全てレベル 3 以上であること、研修記録ノートについて必要症例数が 60%以上を達成していること、ポートフォリオはローテーション終了時に完成していることである。

（別添　研修歯科医評価票Ⅰ、Ⅱ）

8. プログラム修了の認定

2 年間の研修修了時に、研修プログラム責任者は、各指導歯科医と他職種からの評価をまとめ歯科研修管理委員会に報告する。

歯科医師としての基本的価値観および資質、基本的診療能力を習得していることを基本とし、必要症例数を満たし、「必修」項目の 60%以上の項目で到達目標に達していることを基準とする。

歯科研修管理委員会は各研修歯科医の研修到達度を総括的に評価し、研修目標に到達しているものに対し、管理者・研修管理委員長が修了の認定を行う。

9. プログラム修了後のコース

2 年間の研修の後、大学院へ進学するもの、口腔外科専門医、歯科麻酔認定医、老年歯科専門医、障害者歯科認定医、摂食嚥下リハビリテーション認定士等を目指し、助手としてより専門的な後期研修を続けるもの、地域医療機関にて地域医療に従事するものがある。

10. 研修歯科医の処遇　※処遇は変更の可能性あり。

常勤・非常勤の別	常勤
給与	月額 約 350,000 円
勤務時間	平日……8：45～17：00（休憩時間 45 分） 土曜日…8：45～12：30（休憩時間なし）
時間外勤務・当直	なし
休暇	日曜日、国民の祝日、年末年始休暇、指定休日　他 週休 2 日制（シフト制） 年次有給休暇（1 年次　年間 13 日、2 年次　年間 23 日） ※ただし、研修医が1か月における取得可能な休暇日数は研修修了認定を妨げない範囲以内とする。
福利厚生	カフェテリアプラン（選択型福利厚生制度）2021 年度 55,000 円
宿舎	あり ・宿舎ふじた（Dormitory FUJITA）に入居可能（但し、空室がある場合に限る） ・月額　27,000 円　但し、備品レンタル料、電気、ガス、水道代は別途
病院内の研修歯科医専用個室	あり（医科歯科共用・1 室）
社会保険・労働保険	健康保険（日本私立学校振興・共済事業団）、厚生年金、 労災保険、雇用保険 加入
健康管理	健康診断（年 2 回）
歯科医師賠償責任保険	病院としての加入有り（個人加入は任意）
学会・研究会への参加	可 ※但し、別途取り決め有り（参加費用：別途取り決め有り）

11. 募集及び採用（2023 年 4 月 1 日現在）

応募方法	公募
応募必要書類	履歴書、卒業（見込み）証明書、健康診断書、成績証明書、 共用試験（CBT）個人成績表の写し
選考方法	面接試験及び筆記試験、小論文
募集時期	2023 年 7 月頃
選考時期	2023 年 8 月旬 ※詳細はホームページ参照
マッチングの参加	有り
研修開始時期	2024 年 4 月

12. 研修プログラムに関する問い合わせ先

〒470－1192
愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 番地 98
藤田医科大学病院　歯科・口腔外科　吉田光由
TEL：0562－93－2260
FAX：0562－95－1805
E-mail：kenshu-1@ fujita-hu.ac.jp

資料請求先

〒470－1192
愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 番地 98
藤田医科大学病院　臨床研修センター
TEL：0562－93－2260
FAX：0562－95－1805
E-mail：kenshu-1@ fujita-hu.ac.jp